南姫児童センター 事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

				指定回数		評価			DE在I	度の参加	n l *#		414		DG年I	度の参加	n l *h						
項目	事業 区分	実施日·事業名	実施日		R5 年度	R6 年度	実施 回数 R5		ко#)	艮00参元	1人致		実施 回数 R6		KO#)	支の参加	山人致		事業の内容、利用者の満足度・評価等				
								乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計					
		① 乳幼児クラブ O歳 ・ベビークラブ	毎月1,2回	10			13	60	0	0	62	122	13	52	0	0	51	102	・参加乳幼児に若干の月齢差があった為、親子で一緒に工作や季節行事を行った。手作り工作や手形・足形を取って記念品 作りも行った。参加した母親同士で子育て悩みや日頃の生活の情報交換の場となった。				
		② 乳幼児クラブ 1歳・ぴよぴよクラブ	毎月1,2回	10			11	24	0	0	26	50	0	0	0	0	0	0	・人数が集まらず未実施。 1~2歳児合同のPTクラブとして活動した。				
対象とした事業乳幼児と保護者を	1	③ 乳幼児クラブ 1歳、2歳PTクラブ	年10回	10	13	13	3 13	3 13	13	13	0	0	0	0	0	0	12	74	0	0	69	143	・1~2歳児の合同クラブとして実施した。 異年齢の為、工作の内容や運動の内容等を 工夫して取り組んだ。 特に、運動遊びをメインに体を自由に動かせ る内容にし好評を得た。
		④ 乳幼児クラブ 0. 1. 2歳児合 同・リトルチャイルドスクエア クラブ					12	66	0	0	91	157	12	52	0	0	69		・0~2歳児の異年齢のクラブとして昨年度から 実施している。 異年齢の親子交流や工作、運動遊び、季節 行事への参加等をメインで実施した。異年齢 の子の行動を見て、乳児も刺激を 受けている 様子が見られた。				
		小計					36	150	0	0	179	329	37	178	0	0	189	367					

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度 R5 年度	R6	実施 回数 R5		R5年 <u>/</u>	度の参加	叩人数		実施 回数 R6		R6年)	度の参加	叩人数		事業の内容、利用者の満足度・評価 等
対象とした事業乳幼児と保護者を	2	⑤ 乳幼児 自主事業・親子であそぼう・乳幼児水遊び・乳幼児お誕生日会・おはなしなあに・発育測定	適宜	-	13	13	30	94	0	0	87	181	54	145	0	0	147		・親子であそぼうは、乳幼児親子の居場所づくりの一環として実施した。毎月1回程度、季節に合わせた物を作ったり、体を動かしたりできる内容とした。 ・乳幼児水遊びは、連日猛暑の日が続いて実施が危ぶまれたが、熱中症に気を付け合間に水分補給を促す形で行った結果、他地域からの参加者も多くなった。 ・おはなしなあには、乳幼児の集中が途切れないように身振り手振りを交えて絵本の読み聞かせを実施できた。
······································		小計					30	94	0	0	87	181	54	145	0	0	147	292	

					年度	評価				.									
項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	R5 年度	R6 年度	実施 回数 R5		R5年/	度の参加	□人数		実施 回数 R6		R6年原	度の参加	心人数		事業の内容、利用者の満足度・評価 等
		一輪車クラブ					19	13	328	0	78	419	17	8	287	0	77	372	・一輪車クラブは、クラブ員が多かった為、低学年と高学年のグループに別れた。円周や技を取り入れ、曲の振付を作るなど各自で取り組めた。30区主催の夏祭り、体育委員会主催のミニスポーツフェスタ、ふれあいセンター姫まつりで演技披露の場を設け、日頃の練習の成果を披露して達成感を感じている様子が見ら
		② 子どもスタッフクラブ	各月2回 程度	6			15	0	52	0	0	52	13	0	60	0	27	87	来を放露して足成感を感じている様子が売られた。 ・子どもスタッフクラブは、館内の整理整頓や 館内掲示用のポスター作成、30区夏祭りの遊 びのブースのポスター作成、ふれあいセンター 姫祭りに向けて遊びのブースの企画と実施を 担当した。また、当日の司会を一部担当し、緊
児	1	チャレンジクラブ			14	14	8	5	72	0	7	84	10	0	71	0	8	79	張した面持ちであったがしっかりと務めることができた。 ・チャレンジクラブは、毎月1回程度楽しく体を動かせる内容や、季節に合わせた工作を行った工作は作って終わらず、紙コップブーメランの回では、自分の元にブーメランが戻ってくるように繰り返しチャレンジしている姿が印象的となった。
童を対象とした事		④ ボランティア活動 ・被災地支援 ・チョボラ	適宜	随時			24	3	132	13	5	153	23	0	107	10	0	117	・被災地(岩手県)や花トピア姫、南姫デイサービスの利用者に向けて、夏休みに幼児から中学生が敬老の日のプレゼント作りやお祝いのメッセージ記入に協力した。また、各行事の準備や館内の装飾等、各自が積極的に取り組む姿が見れた。
· 業		小計					66	21	584	13	90	708	63	8	525	10	112	655	
	2	⑤ 児童 自主事業 ・季節行事 (父の日、母の日、敬老プレゼ ント作り等) ・チャレンジ番付 ・トランポリン ・みんなっちを「う ・つ、菓ッツトラし、の・プリン・・ハ学生ディー・・ハ学生ディー・・ハヴェー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適宜	-	13	13	84	27	1, 017	32	39	1, 115	102	27	1, 225	61	38	1, 351	・レッツトライは、小学生が早帰りの日に 全学年が体を動かせる内容(座りドッチ ボール等)を実施できた。・小学生デイキャンプは、ペットボトルの蓋でマグネットを制作し、バルコニーで水遊びと避難・消火訓練を実施しその後、フルーツバスケットや爆弾ゲーム等を行った。コロナ感染拡大の影響を考慮し、昼食は欅の弁当を提供した。
		小計					84	27	1, 017	32	39	1, 115	102	27	1, 225	61	38	1, 351	

					年度	評価			DE年	まの参加	nn 1 米h				DG年	まの参加	n l *#		
項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	R5 年度	R6 年度	実施 回数 R5		коті	支切参加	山人奴		実施 回数 R6		K6 年)	支の参加	山人奴		事業の内容、利用者の満足度・評価 等
	1	① 児童館まつり ・ふれあいセンター姫まつり	年1回	1	13	13	1	28	60	6	114	208	1	23	60	13	102	198	・センターの1階と2階を使用した2部制で実施。 1部はフラダンス演舞、腹話術・手品披露を実施。2部は一輪車演技披露、フードコーナーお楽しみコーナーを実施した。当日は多くの運営委員のご協力もあり、特に大きなトラブルなく終えることができた。特にフードコーナーには飲食スペースを設けたこともあり、多くの参加者で賑わいを見せた。
地域・多世	'	② 移動児童館 ・30区夏まつり ・サマーわんぱく祭り ・スポーツフェスタ ・公民館祭り ・どんど焼き ・たじみ子どもフェスタ	適宜	地域の事情に応じて		10	5	200	249	55	292	796	6	192	300	31	295	818	・30区夏祭りは、遊びブース「ころころたまご」 を出展した。幼児から大人まで多くの参加者で 大変賑わった。一輪車クラブの演技披露は天 候の影響で中止としたが、ミニスポーツフェス タで演技披露の機会があり、児童は充実した 表情を浮かべていた。
代 間 交		小計					6	228	309	61	406	1, 004	7	215	360	44	397	1, 016	
流事業	2	③ 地域・多世代 自主事業 老人センター合同行事 (七夕飾り作り、大掃除、 絵馬飾り) デイ交流 (七夕会、ハロウィン、 節分会)	適宜	-	13	13	10	46	89	7	235	377	6	20	76	9	212	317	・多世代交流事業は、子ども達が高齢者と関われる貴重な機会となっている。今年度も主に季節行事の際に関わった。子ども達の遊ぶ姿が高齢者の方に元気を与えた。また、子ども達はペアの高齢者のお手伝いをし、一緒にゲームを達成する姿が見られた。子ども達に思いやりの心を育んでもらう1つのきっかけとなった。
		小 計					10	46	89	7	235	377	6	20	76	9	212	317	

					年度	評価				<u> </u>						.			
項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	R5 年度	R6 年度	実施 回数 R5		R5年》	度の参加	心人数		実施 回数 R6		R6年)	度の参加	『人数		事業の内容、利用者の満足度・評価 等
	1	中高生ボランティア ・敬老の日のプレゼント作り ・乳幼児とのふれあい ・行事サポート ・中学生と遊ぼう	年3回	3	13	13	7	0	4	11	0	15	13	0	3	23	3	29	・中学校の協力を得て、乳幼児水遊びや中学生とあそぼう、小学生デイキャンプ、だがしや等の行事のサポートを実施した。年齢が近い中学生との遊びを楽しむ児童の姿が印象的であった。また、中学生は乳幼児と触れ合うことにより、癒しをもらうと同時に思いやりの心を育むきっかけにもなった。
中高:		小計					7	0	4	11	0	15	13	0	3	23	3	29	
高生事業	2	② 中高生 自主事業 中学生スタッフ (ふれあいセンター姫まつり)	月1~2回 程度	-	13	13	7	0	0	20	0	20	6	0	5	24	0	29	・中学生スタッフが、ふれあいセンター姫まつりに向けて、遊びのブースの企画やポスター作成、当日の運営を担った。また、企画した「水中プルトップ落とし」は、多くの参加者で混雑したが校長先生やPTAの方、スタッフ同士の協力もあり無事終えることができた。
		小計					7	0	0	20	0	20	6	0	5	24	0	29	

					年度	評価				- ~ !	_ 1 141					- 01	_ 1 361		
項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	R5 年度	R6 年度	実施 回数 R5		R5年)	度の参加	旧人数		実施 回数 R6		R6年)	度の参加	『人数		事業の内容、利用者の満足度・評価 等
		相談日	月1回	12			12	2	0	0	2	4	12	1	0	0	2	3	・相談日以外にも来館時に保護者から発達や成長、学校生活での不安等、様々な相談が寄せられた。いつでも気軽に相談しやすい雰囲気づくりを心掛けた。
子育てぇ	1	② 講習・講演・他連携・たじみ健康ハッピープラン啓発イベント「風船うちわのせ」・ママビクス講習会	年2回	2	13	13	2	5	0	0	6	11	4	58	41	3	53	155	・多治見市保健センター主催のたじみ健康ハッピープラン啓発イベント「健康体験パーク」に移動児童館で参加した。体験コーナーとして「風船うちわのせ」を実施。乳幼児と小学生以上のコースを設け、1位~3位までタイムの良かった子を掲示した。参加した。子どもたちのモチベーションが高く、記録を追い越そうと何度もチャレンジする姿が見られた。・ママビスクでは講師を招き、健康増進に繋げることを目的に実施した。子育でで日頃の疲れやストレスがかかっている保護者のリフレッシュになった。
ネットワークづくり子育て相談事業と		③ みらい子育てクラブ・バランスボール (みらい子育てクラブ立上げ支援事業)	適宜	随時			3	13	0	0	16	29	4	10	0	0	12	22	・みらい子育てクラブ立上げ支援事業として 展開した。参加した保護者同士の交流が活発 で、子育てに関する悩みを共有している様子 が見られた。
くりの推		小計					17	20	0	0	24	44	20	69	41	3	67	180	
· 進	2	④ 子育て 自主事業・親育ち4・3・6・3 たじみプラン共催事業 「集まれ!ちびっこ」	月1回	-	13	13	2	28	0	0	28	56	2	30	2	0	33	65	・保健センター、公民館、児童センターが 連携を取り、親育ち4・3・6・3共催事業を実施した。公民館は講師を招き英語であそぼう、保健センターは栄養面や食の話、児童センターは歯磨き体操や、じゃがいも体操とじゃがいも掘りの模擬体験を実施した。じゃがいも掘りは、晴天に恵まれ土や虫に触れながら収穫を家族で楽しんだ様子であった。
		小計					2	28	0	0	28	56	2	30	2	0	33	65	